

各位 様

三重パラ陸上競技協会への寄付金について（お願い）

平素は、本協会の活動への深いご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

今、三重県は、三重とこわか大会を契機に高まった競技力を一過性のものとせず、引き続き選手強化や指導者養成に取り組み、障がいの有無に関わらずスポーツを楽しむことで、障がいへの理解や障がい者の社会参加を促進し、障がい者スポーツの裾野の拡大を進めようとしています。

また、三重とこわか国体・三重とこわか大会のレガシーを生かして、大規模大会等の誘致・開催等を通して、地域経済の活性化につながるよう取り組みを進めています。

そして、三重県においては、車椅子陸上アスリートで北京及びロンドンパラのメダリスト伊藤智也選手やリオデジャネイロ及び東京パラ日本代表の前川楓選手はじめ多くの三重県ゆかりの選手が、パラリンピックなどの国際大会や全国大会で活躍し、県民の皆様に夢や感動を届けていただいています。

このような中、私共は、2022年12月26日、三重県の障がい者の陸上競技を統括し、陸上競技の普及並びに振興を図り、障がい者の社会参加を促進し、障がいの有無に関わらず誰もが暮らしやすい三重づくりをめざして、三重パラ陸上競技協会を設立いたしました。

当協会は、スポーツイベントの開催や大規模大会の誘致などを通して、競技力の向上やパラスポーツを「する」「みる」「ささえる」機会を一層拡大し、パラスポーツによる地域の活性化を、県民の皆様をはじめ企業や団体、行政とも連携し推進してまいりたいと考えています。

つきましては、大変不躰なお願いではございますが、本協会設立の趣旨をご理解いただき、ご協賛賜りますことを心よりお願い申し上げます。

何卒よろしくお願い申し上げます。

令和5年2月1日

三重パラ陸上競技協会

会 長	杉 本	ゆ や
顧 問	松 澤	二 一
理 事 長	佐 野	恒 祐